

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成29年11月

No.104

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



湯河原の秋も
深まりつつ

9月
定例会

9/12~10/2

● 主な内容 ●

平成28年度決算	2
一般質問	3
審議と賛否	7
委員会だより	8
議員研修	11

9月定例会

平成29年第4回湯河原町議会9月定例会は、9月12日から10月2日までの21日間（本会議開催4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、平成28年度決算の認定、条例、補正予算、工事請負契約の締結など議案20件を審議しました。

決算の認定

9月定例会に上程された平成28年度の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託されました。

各会計の決算内容の審査とともに、平成30年度の予算編成に向けての意見・要望が委員から出され、すべての会計の決算を認定しました。

決算審査特別委員会

(9月26日・28日開催)

一般会計、特別会計

(国民健康保険事業、下

水道事業、介護保険事業、

後期高齢者医療)及び公

営企業会計(水道事業、

温泉事業)の決算審査を

行いました。

- (委員長) 室伏 重孝
- (副委員長) 村瀬 公大
- (委員) 並木まり子
- 松井 一寿
- 石倉 幸久
- 佐藤 恵
- 石井 温

平成28年度決算の内容

一般会計・特別会計

会計		歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計		103億4,661万円	98億4,912万円	4億9,749万円
国民健康保険事業特別会計		47億1,222万円	42億9,623万円	4億1,599万円
下水道事業特別会計		16億9,431万円	16億4,185万円	5,246万円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	23億6,242万円	23億 631万円	5,611万円
	介護サービス事業勘定	1,562万円	1,391万円	171万円
後期高齢者医療特別会計		3億7,828万円	3億7,230万円	598万円
合計		195億 946万円	184億7,972万円	10億2,974万円

水道事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
4億2,138万円	3億5,952万円	6,186万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
2億3,644万円	4億3,510万円	△1億9,866万円

温泉事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
1億7,900万円	1億8,262万円	△362万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
0円	3,325万円	△3,325万円

一般質問

※一般質問とは…

議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。

質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

Q 商店街の空き店舗対策について

松井一寿議員

長く続く景気の停滞や人口減少に伴い、商店街の空き店舗化が目立つ状況となっております。これまでも地域に根差してきた商店街の活性化や空き店舗対策による、活気づくりが必要と考え以下の3点について伺います。

①本町の空き店舗の状況、推移について、どのように現状を把握され、課題等を分析されているか伺います。

②湯河原駅周辺の商店街や温泉場周辺を中心とする空き店舗の活用について、今後どのような施策を実施し、空き店舗化の解消を目指していかれるのか、ご所見を伺います。

③空き店舗の所有者や新規開業者などに対し、改修や家賃、広告宣伝費の一部を助成するなど、支援を検討されるご予定はないか、ご所見を伺います。



A

①商店街の空き店舗は、全国で顕在化している社会的問題と認識しており、その要因として事業

主の高齢化、後継者不足、人口減少や大規模小売店舗の進出による、販売額の減少などが挙げられます。現在、空き店舗を含めた空き家の実態調査を実施しており、この結果をもとに今後、活用方法を研究してまいります。

②駅周辺（商店街等）の活性化事業などの施策を引き続き、推進してまいります。と考えております。

また、神奈川県宅建協会小田原支部と、「湯河原町における空き家等対策に関する協定書」を締結しました。この協定により、町が不動産の専門業者と連携・協力し、空き店舗などの情報を共有することで、売買や賃貸

借の促進を図ることができようになり、空き店舗の解消に向けた対策が進められるものと考えております。

③現在、空き店舗の所有者や新規開業者などに対する、店舗の改修費用、家賃、新規開業者の広告宣伝費の助成制度はございませんが、空き家の実態調査の結果を踏まえ、助成制度を検討してまいります。と考えております。

Q 湯河原町公共交通不便地域解消について

並木まり子議員

6月議会でもこの問題で質問し、その後交通不便地域に住んでいる住民と懇談、秦野市へ地域公共交通の取り組みの調査に行き実際にデマンドタクシーに乗りましてきまし

た。交通不便地域に住んでいる方からは「病院に行く時の交通費の負担が大きい。補助があればいい。コミュニティバスやタクシーを安く使えるといい。バスが通れない地域はタクシーのような乗り物がほしい。」などの声が寄せられています。新たな地域公共交通の導入を図り、それぞれの地域住民の声をもとに実情に合った運行を実現することが必要です。次の点について伺います。

- ①7月に行った意見交換会の結果と浮き彫りになった問題について
- ②コミュニティタクシー、デマンド型乗り合いタクシーの導入について
- ③地域住民の役割、交通事業者、行政の役割について



A ①町内4か所で95名の参加がありました。高齢者を中心に日常の移動に不便を感じており、交通不便地域解消の検討の必要性は高いと改めて感じております。

②運行方式等は地域公共交通会議において協議してまいります。

③パブリックコメントや意見交換会で意見を聴いていきます。

A 本町の人口に対する国保加入者は30・5%で国保以外の方の納めた住民税などから国保会計へ法定外繰り入れを行うことは公平性という観点から理解が得られないと考えております。

Q 国民健康保険の法定外繰り入れについて

り前ではないかと考えます。町長のお考えをお伺いします。

湯河原町は法定外繰り入れをしておらず県下で2番目に高い保険料となっております。地方自治法との関連でも、自治体は住民の暮らしを守らなければならぬことになっており、法定外繰り入れは当然



考えているのか教えてください。

Q 子どもたちの健やかな成長を願う、中学校給食の早期実施について

中学校給食の早期実施を保護者や弁当を作ってもらえない事が多い子ども達が多く望んでいきます。中学生でおよそ25人が毎日弁当を持っていく事が困難である実態もあります。

町長は、具体的にはどのような方法で自校式を実施できると考えているのか教えてください。

Q 観光立町としてのさらなる推進について

①これまでの同会議での

石井 温議員 観光立町推進会議で有志の方々から、「湯河原駅発車メロディーの変更を考える会」が発足し、その後、同会議の中でも検討されているとお聞きしました。湯河原温泉のプロモーションとしては、検討に値する1つではないかと考えます。

A 児童・生徒数の減少傾向や学校施設の状況、財政負担等の観点から、小・中学校のあり方や教育環境の整備に係る検討を進めていく中で学校給食のあり方も含めて検討してまいりたいと考えています。

A ①湯河原駅の発車メロディーの変更につきましては、平成28年3月に開催いたしました同会議で初めて議題に上がり、同年



審議内容の経過についてお聞かせ下さい。

②発車メロディーの変更に関するアンケートの結果が、2017年3月24日付の新聞等で発表されましたが、その後の町民からの賛否やご意見などの問い合わせなどについてお伺いします。

③今後、発車メロディーを変更する場合の課題についてお伺いします。

9月、JR東日本横浜支社に、その変更手続きを照会しました。その結果、変更については、「変更理由が明確であること」、「地元自治体が窓口になること」、「変更する楽曲が地元に関連深いこと」、「音源の著作権の問題をクリアすること」、「町の総意が必要なこと」から、民意の賛否をとり、その目安としては、湯河原駅の場合、1日の乗降客数の8割に当たる約5,000人のうち、8割程度の賛成が必要であること」、「変更することが着地点ではなく、変更することにより、どのように地域活性化に結び付けるかが重要であり、そのための地域活性化の計画等が必要となること」の6つの基準が示されました。その後、JRに発車メロディ一曲の変更協議をするに当たり、どの曲に変更す

るのかといった一次アンケートを町商工会員を中心に「いい湯だな」が多く集まりましたが、二次アンケートを実施したとしても、8割程度の賛成が得られるが大変難しいのではないかと見解しました。これによって、一定の方向性が出たとの認識の下、それ以降の同会議では議題になっておりません。

②本アンケートの結果が地方紙などで発表されてから、この件に関してのご意見やお問い合わせはございません。

③JRが示す6つの変更基準のうち、地元に関連深い楽曲の選定と、8割に当たる町の総意を得ることが一番の課題と考えております。

るので、町まで出かけることが困難に感じる人々が多くなっております。買い物弱者を応援する方法ということで、経済産業省が「店を作ること」、「家まで商品を届けること」、「家から人々が出かけやすくすること」など、3点を挙げております。

そこで湯河原町における買い物弱者支援の1つの方法として、本町の町民に配布されている現行の「ゆがわら暮らしのガイドブック」の一部のページを改善して、町内の

Q 買い物弱者支援について

佐藤 恵議員

現在、高齢化や人口減少の影響で身近な場所から買い物をするための店が廃業となったり、また買い物に行きたいけれど、高齢のため自動車の運転免許を返してしまっただけで、町まで出かけることが困難に感じる人々が多くなっております。買い物弱者を応援する方法ということで、経済産業省が「店を作ること」、「家まで商品を届けること」、「家から人々が出かけやすくすること」など、3点を挙げております。

そこで湯河原町における買い物弱者支援の1つの方法として、本町の町民に配布されている現行の「ゆがわら暮らしのガイドブック」の一部のページを改善して、町内の

買い物弱者が使いやすい情報、たとえば商工会と連携をとって、商工会に登録しているお店の中から、配達のできるお店をピックアップしてそのようなページを追加した冊子を配布するという方法もあると思います。このような情報を掲載することについては、町が一部の企業への掲載は、町が一部の企業の広告をすることになり公平性に欠けることになり、ましては、町が一部の企業の視点を立ち、支援の提供などにつきましては、研究・検討をしてみたいと考えております。



暮らしのガイドブック

「ゆがわら暮らしのガイドブック」につきましては、総合広告代理業者が町内外の企業等から広告を募り、その広告料を財源として町と共同で行っています。内容につ

いては住民登録などの各種手続き、防災、各種相談窓口の紹介、イベントなど生活に身近な情報を掲載しています。ガイドブックの発行が町内企業等の広告料で賄われていること、また、発行者が町であることを考えると、特定の企業が行う配達、訪問サービス情報の掲載は、町が一部の企業の広告をすることになり公平性に欠けることになり、ましては、町が一部の企業の視点を立ち、支援の提供などにつきましては、研究・検討をしてみたいと考えております。

【その他の質問】
・教育環境のさらなる取り組みについて

条例の改正

●湯河原町駐車場条例 (一部改正)

「湯河原町教育センター駐車場」を「湯河原町民体育館駐車場」として位置付けるため、条例を改正しました。

工事請負契約の締結

●(仮称)防災コミュニティセンター 整備工事

防災力の強化及び地域コミュニティの形成促進を図るため、(仮称)防



▲(仮称)防災コミュニティセンター建設現場

災コミュニティセンター整備工事について、平成29年度と平成30年度の継続事業として、蒲谷工務

店・聖幸電設・伊藤工務店共同企業体と工事請負契約を締結するものです。(事業費 7億3,440万円)

●湯河原美術館カフェ等 改修工事

文化及び観光の拠点施設である町立湯河原美術館にオープンカフェを整備するため、湯河原美術館カフェ等改修工事について、株式会社蒲谷工務店と工事請負契約を締結するものです。(事業費



▲美術館のこの場所がカフェとなります

動産の取得

6,888万2,400円)

●マタニティ・サポート 119事業救急自動車

安心して妊娠・出産をすることができると体制を整えるため、出産時の入院に際して、搬送に必要な設備を備えた専用の救急自動車について、株式会社赤尾東京本社から購入することを議決しました。(購入金額774万2,520円)

人事案件

◆湯河原町固定資産評価 審査委員会委員の選任に ついて

吉田尚明さんの任期が平成29年10月18日で満了となるため、引き続き吉田さんを固定資産評価審査委員会委員に選任することに同意しました。任

期は平成32年10月18日までです。

◆湯河原町教育委員会委員の任命について

早藤義則さんの任期が平成29年10月18日で満了となるため、引き続き早藤さんを教育委員会委員に任命することに同意しました。任期は平成31年10月18日までです。

規約の変更

●湯河原町真鶴町衛生組合規約の変更

湯河原町真鶴町衛生組合のより効率的な運営を図るため、組合議員の定数を削減することについて、真鶴町と協議をするため、規約を変更することを議決しました。

◇湯河原町議会の会議録は、ホームページで検索・閲覧ができます。



※本会議会議録は、議会終了後おおむね3か月で掲載されます。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成29年9月定例会)

議案番号	議案名	議員名													審議結果	採決日	
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	露木寿雄	室伏重孝	原田 洋	松野 満			
44	湯河原町駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
45	平成29年度湯河原町一般会計補正予算(第3号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
46	平成29年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
47	平成29年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
48	平成29年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
49	決算の認定について(平成28年度湯河原町一般会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
50	決算の認定について(平成28年度湯河原町国民健康保険事業特別会計)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
51	決算の認定について(平成28年度湯河原町下水道事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
52	決算の認定について(平成28年度湯河原町介護保険事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
53	決算の認定について(平成28年度湯河原町後期高齢者医療特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
54	利益の処分及び決算の認定について(平成28年度湯河原町水道事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
55	決算の認定について(平成28年度湯河原町温泉事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/2
56	町道路線の認定について(中央65~67号線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
57	工事請負契約の締結について((仮称)防災コミュニティセンター整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	可決	9/13
58	動産の取得について(マタニティサポート119事業救急自動車の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/2
59	湯河原町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	10/2
60	湯河原町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	10/2
61	湯河原町真鶴町衛生組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/2
62	工事請負契約の締結について(湯河原美術館カフェ等改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/2
63	平成29年度湯河原町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/2

委員会だより

総務文教・福祉 常任委員会

(8月16日開催)

○案件

●八雲・まさご保育園統合事業について

新園舎建築工事の入札を執行したが不調となったため、現在のスケジュールを見直し、新園舎の発注方法についてもデザイン・ビルド（設計施工一括発注）方式やリース方式を含め、再検討していく考えであることの説明を受け、審議しました。

●美術館カフェ整備事業について

温泉場エリアの観光拠点として魅力的なカフェの整備を検討した結果、内装のデザインや材質を見直し、美術館閉館後のカフェの営業に対応するためシャッターやトイレ

を追加する等、工事請負費の概算額が予算額より増額となる見込みであることの説明を受け、審議しました。

(9月15日開催)

○案件

●湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プランに係る平成28年度実施の事業検証について

平成28年度に実施した湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プランに掲載されている58事業について検証を行い、今後はその検証結果に基づき同プランの改定を行っていくとの説明を受け、審議しました。

●海外駐在員制度（案）について

海外の姉妹都市等との交流を深めるため、現地海外駐在員を任命し、海外駐在員が現地から得たさまざまな話題を本町に提供してもらい、また、

本町からの情報を海外駐在員と姉妹都市等が連携し、現地で本町の魅力を発信してもらうことで外国人観光客の誘客につなげるようにすることの説明を受け、審議しました。

●消防法令における違反対象物の公表制度（案）について

町では防犯カメラ設置者に対し、費用の一部を助成しているが、助成期間について申請期限を現行の平成30年3月31日までから2年延長し平成32年3月31日までとするこの説明を受け、審議しました。

的な方向性及び新たな公共交通システムの望ましい運行方式を検討する際の参考とするため、7月中に町内4会場で開催した意見交換会で参加者から出された意見等について報告を受けました。

●第7期介護保険事業計画の策定及び介護保険料の改定について

平成30年度から平成32年度を計画期間とする第7期介護保険事業計画を策定するに当たり、今後のスケジュールや介護保険料の算定方法について報告を受けました。

●町立保育園入園申込みについて

平成30年度町立保育園の入園申込みについて、例年よりも約1か月早い11月中に行う予定であることの報告を受けました。

●平成29年度事務事業評価の結果について

町民の日常の移動実態や町の交通に関する意見を幅広く収集し、地域公共交通の課題整理、基本



●平成29年夏季期間中
(7月1日～8月31日)
の災害概況等について

環境・観光産業 常任委員会

(9月20日開催)

○案件

●上野山簡易水道組合との事業統合について

町では平成27年4月に上野山簡易水道組合と事業統合に関する基本協定を締結し、その後協議を進め、平成30年4月1日をもって町営水道に事業統合することの説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●町道中央65号線道路整備について

JCHO湯河原病院建設に伴う開発道路の整備が必要となるため、町が道路の工事を行い、掛かった費用についてはJCHO湯河原病院で負

担することの報告を受けました。

●鍛冶屋ガード拡幅事業調査結果報告会について

鍛冶屋ガード拡幅事業工法比較検討結果と住民アンケート調査結果を報告した際にそれぞれ鍛冶屋区・吉浜区・川堀区・中央区の役員及び鍛冶屋区民を中心とした住民から出された意見等について報告を受けました。



▲鍛冶屋ガードの現状

●上下水道料金徴収一元化について

平成30年4月からの上下水道料金徴収一元化に向け準備を進めていたが、次期町情報システムの運用開始時期に合わせ、平成30年8月からと変更することの報告を受けました。

●平成29年度夏季行事について

●ちぼり湯河原スイーツファクトリーのオープンについて

●ゆがわらハロウィン2017について

広域行政 特別委員会

(8月31日開催)

熱海市と湯河原町で進んでいる広域行政の事業について、平成28年度に実施した推進事業の経過と平成29年度の事業計画の説明を受け、審議しました。

(9月4日開催)

湯河原町と真鶴町で進んでいる広域行政の事業について、神奈川県立小田原養護学校湯河原・真鶴方面分教室の設置に伴い、湯河原町が実施する工事等に要する費用について真鶴町に負担を求めするための覚書及びマタニティ・サポート119業務に要する経費負担を真鶴町に求めるための覚書(案)について説明を受け、審議しました。

公の施設等整備調査 特別委員会

(9月20日開催)

7月10日に開催した平成29年度第2回湯河原町福祉会館運営協議会において各区長等から出された意見について説明を受け、審議しました。各地域会館は耐震基準を満たしていないため建て替えを希望しているものや、

現状施設のまま維持管理修繕をしっかりと行ってほしい等地域ごとにさまざまな意見があり、建て替え等の優先順位を付けることは非常に困難であるが、本委員会や運営協議会での意見を取りまとめ、行政側には一定の方向性を示してほしいと要望しました。



補正予算が決まりました

【平成29年9月定例会】

会計名・補正額		概 要
一般会計(第3号) (1億756万2,000円の減額)		まちづくり寄附金推進事業費の増額 財政調整基金積立金の増額 まちづくり基金積立金の増額 八雲・まさご保育園統合事業費の減額 道路新設改良事業費の増額 美術館カフェ整備事業費の増額 (仮称)町民体育館駐車場整備事業費の増額など
一般会計(第4号) (1,525万3,000円の増額)		衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査経費の増額
国民健康保険事業特別会計(第2号) (2億2,191万4,000円の増額)		町村情報システム共同化事業運営費負担金の増額 平成28年度国庫支出金の確定に伴う過年度返還金の増額 予備費の増額 など
介護保険事業特別会計 (第1号)	《保険事業勘定》 (5,054万6,000円の増額)	平成28年度国庫支出金、支払基金交付金、県支出金の確定に伴う過年度返還金の増額 予備費の増額
	《介護サービス事業勘定》 (126万2,000円の増額)	介護予防支援事業等費の増額 予備費の増額
後期高齢者医療特別会計(第2号) (597万9,000円の増額)		前年度繰越金の増額に伴う予備費の増額

一般会計補正予算の主な質疑

- 一般管理経費（非常勤弁護士報酬の減額理由、非常勤職員の人数について）
- 土地開発公社保有用地取得事業（減額となった理由について）
- 個人番号カード交付事業（個人番号カードの普及率について）
- 地域生活支援事業（日常生活用具給付の対象者数と給付内容について）
- 観光アドバイザー・プロモーション事業（事業内容について）
- 道路維持管理経費（土地開発公社から購入する土地について）
- 公園緑地経費（亀ヶ原公園健康遊具フェンス設置工事の内容について）
- アスレチック遊具改修事業（減額となった理由、木製遊具の設置について）
- 町営住宅建物解体事業（解体棟数について）
- 障がい児介助員設置事業（増額となった理由について）
- 校舎等整備事業（湯小）（減額となった理由について）
- 校舎等整備事業（吉小）（体育館修繕工事の内容について）
- 創立30周年記念事業（東台小）（植樹する樹木をオリーブとした理由について）
- 校舎等整備事業（湯中）（防犯カメラ設置工事の内容について）
- 美術館運営経費（非常勤職員賃金の増額理由について）



議会運営委員会所管事務調査



【亀岡市】

日 時：平成29年10月12日(木)～13日(金)
 視察先：京都府亀岡市、城陽市
 参加者：議会運営委員会委員 7名

条例制定から10年が経過した湯河原町議会基本条例の今後の参考とするべく、京都府内の2つの市議会を訪ね、調査してまいりました。

亀岡市議会では、執行部に対する文書質問制度や議員間自由討議について、城陽市議会では、議会報告会の運営方法や高校生と議員との意見交換会など有意義なお話をたくさん伺うことができました。



【城陽市】

議会だより編集委員会所管事務調査



昨年の町村議会広報全国コンクールにおいて優秀賞を受賞された埼玉県寄居町を訪ね、議会だよりの編集方法などについて調査してまいりました。

町民の皆様と議会をつなぐ非常に大切なツールとしての議会だよりは、読みやすく、分りやすい紙面作りも重要で



日 時：平成29年10月27日(金)
 視察先：埼玉県寄居町
 参加者：議会だより編集委員会委員 6名

ですが、まずは皆様に親しまれ、手に取ってもらうことが最も重要です。この度の研修を通して学んだことを「議会ゆがわら」にも取り入れ、今まで以上に皆様に親しまれる広報紙となるよう努めてまいります。

視察・研修の受け入れ

10月18日に宮城県色麻町^{しかま}議会議員7名が、議会活性化の取組みについての視察研修のために来町されました。

今まで、全国で2番目に「議会基本条例」を制定した本町議会へ「議会基本条例、議会改革、議会活性化等」の視察・研修のために全国から多くの団体が来町され、本町に宿泊していただいております。



箱根駅伝予選会で激励

10月14日(土) 時折雨の降る中、東京立川市で行われた「第94回箱根駅伝予選会」にて選手激励のため湯河原町より関東学生陸上競技連盟へ「湯河原みかん」を贈呈しました。



傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

12月議会日程

11月24日(金) 午前 本会議(一般質問等)

30日(木) 午前 本会議(条例・補正予算等)

12月1日(金) 午前 環境・観光産業常任委員会

5日(火) 午前 総務文教・福祉常任委員会

8日(金) 午後 本会議(委員長報告等)

【午前は10時、午後は3時の予定です。】

※傍聴される方は、携帯電話の電源をお切りください。

編集後記

先日、議会だより編集委員会で埼玉県寄居町議会へ視察研修に行っていました。寄居町議会報は昨年の広報全国コンクールで上位入賞され、住民に親しまれる・読みやすい紙面づくりを心掛けておられました。湯河原町議会報でも良い面は即座に取り入れ、今まで以上に議会の活動内容を町民の皆様にお届けできるよう邁進してまいります。

(村瀬 公大 記)

議会だより編集委員会

委員長 村瀬 公大

副委員長 佐藤 恵

委員 並木まり子

石倉 幸久

松井 一寿

石井 温